

書写1年

第1学年 国語科（書写）		
目標		<p>○姿勢や用具の持ち方を正しくして、筆順に従って、文字を丁寧に書く。</p> <p>○点画の長短、方向などに注意して、文字を正しく書く。</p>
月	単元名（時間）	学 習 活 動
4	1 はじめの がく しゅう (2)	<p>※国語の学習と並行して進められるよう、国語の指導者と連携して指導する。</p> <p>○書く時の正しい姿勢を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机と椅子の位置と座る場所、上体、足の位置など正しい姿勢について確認する。 ・用具を持つ手の反対を添えて書くこと、下敷きを用いて書くことを確認する。 <p>○正しい鉛筆の持ち方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指の位置や力の入れ方など正しい鉛筆の持ち方を確認する。 <p>○縦・横・斜めの直線やいろいろな形を正しい姿勢、鉛筆の持ち方で書く。</p>
5 ・ 6 ・ 7	2 ひらがな① (8)	<p>○とめ、はらいの書き方を知る。（※国語の平仮名の習得状況に合わせて、「ひらがなスキル」や「平仮名プリント」を進めてもよい。）</p> <p>○「くつ」「つくし」などを書き、とめ、はらいの練習をする。</p> <p>○「ことり」を正しい書き順で書き、文字には書き順があることを知る。</p> <p>○おれ・おりかえし、まがりの書き方を知る。（※国語の平仮名の習得状況に合わせて、「ひらがなスキル」や「平仮名プリント」を進めてもよい。）</p> <p>○「えのぐ」「はす」などを書き、おれ・おりかえし、まがりの練習をする。</p> <p>○平仮名の形に気を付けて、「あめ」「わた」などを書く。</p> <p>○これまでの学習を生かして、姿勢や用具の持ち方を正しくして、「ひらがなのひょう」を書く。</p>
9	3 ひらがな② (4)	<p>○拗音・促音・句読点・かぎ・濁点の書く位置や大きさを知る。</p> <p>○「がっこう」「きゅうしょく」「でんしゃ」などを書き、拗音・促音・句読点・かぎ・濁点の書く位置や大きさの練習をする。</p> <p>○それぞれの文字のおおよその形を知る。</p> <p>○「せみ」「すいか」「のり」「ふうせん」などを書き、字形の練習をする。</p>

書写1年

10	4 かたかな (3)	<p>※国語の学習「かたかなを みつけよう」と関連して学習を進められるよう、国語の指導者と連携して指導する。</p> <p>※「カタカナスキル」などを用いて、片仮名を習得する指導としてもよい。</p> <p>○とめ、はね、はらい、おれ、まがりに気を付けて、「レモン」「カメラ」などを書く。</p> <p>○片仮名の形に気を付けて、「シ」「ツ」「ン」「ソ」などを書く。</p>
11 ・ 12	5 かん字 (5)	<p>○上から下へ、左から右へという書き順の決まりを知り、「三」「川」「中」などを書く。</p> <p>○とめ、はね、はらいに気を付けて、「一」「人」「小」などを書く。</p> <p>○おれ、まがり、そりに気を付けて、「日」「七」「子」などを書く。</p> <p>○漢字の外形に気を付けて、「月」「二」「八」などを書く。</p> <p>○画の長さに気を付けて、「土」「川」「夕」「円」「白」などを書く。</p>
1	6 かきぞめをし よう (3)	<p>○書き初めについて知り、今までに学習したことを生かして、「お正月」(鉛筆)を丁寧に練習する。</p> <p>○鉛筆の持ち方や点画の長短、方向などに注意をして、丁寧に清書する。(書き初め大会)</p> <p>○今までに学習したことを生かして、フェルトペンで「お正月」を書く。</p>
2 ・ 3	7 学しゅうの まとめ (5)	<p>○とめ、おれ、おりかえし、はらい、まがり、むすび、はね、そりなど、これまでの学習を生かして、平仮名や片仮名、漢字を書く。</p> <p>○今までに学習したことを生かして、「ありがとうカード」を書く。</p> <p>○一年生で習う漢字を、書き方を確かめながら書く。</p>

第 2 学年 国語科（書写）		
目標	<p>○書く姿勢や筆記具の持ち方に気を付けて書く。</p> <p>○点画の書き方や文字の形に気を付けて、正しい書き順で書く。</p> <p>○画の付き方や交わり方、長さや方向、間に気を付けて書く。</p>	
月	単元名（時間）	学 習 活 動
4	1 はじめの学しゅう（1）	<p>○文字を書く姿勢と、鉛筆やフェルトペンの持ち方を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しせい の 合いことば」を唱えながら、適切な姿勢を確かめる。 ・自分の姿勢と比べ、足の位置や腰のかけ方、書く位置や手の置き方など、適切な姿勢を身に付ける。 ・鉛筆の適切な持ち方を身に付ける。 ・はしの持ち方と鉛筆の持ち方を比べ、共通点を見付ける。 ・フェルトペンの適切な持ち方を身に付ける。
	2 かたかなの学しゅう（5）	<p>○画の終わりの書き方を思い出し、正しく書く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画の終わりの書き方を確かめる。 ・止め・払い・はねに気を付けて、水書ペンや鉛筆で正しく書く。 ・小さい文字や伸ばす音の書き方を確かめて、正しく書く。
5		<p>○画の途中の書き方を思い出し、正しく書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画の途中の書き方を確かめる。 ・折れ・折り返し、曲がり、結びに気を付けて、水書ペンや鉛筆で正しく書く。 ・いろいろな結びの書き方を確かめて、正しく書く。 <p>○平仮名を正しく書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・似ている平仮名の違っているところを見付ける。 ・似ている平仮名の画の長さや方向などの違いに気を付けて書く。 ・似ている平仮名の違いに気を付けて、正しく書く。
6		<p>○片仮名を正しく書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・似ている片仮名の違っているところを見付ける。 ・似ている片仮名の画の長さや方向などの違いに気を付けて書く。 ・似ている片仮名の違いに気を付けて、正しく書く。 <p>○これまでに学習したことをいかして書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画の終わりの画の途中の書き方など、これまでの学習を確かめる。 ・書き順や字形に気を付けて、正しく書く。 ・平仮名・片仮名の言葉集めをして、正しく書く。
	よこに 書くとき（1）	<p>○行が曲がらないように気を付けて、横書きで書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横に書くときの行の揃え方を知る。 ・行が曲がらないように気を付けて、丁寧に書く。
7	3 かん字の学しゅう（6）	<p>○点画の名前を覚え、水書ペンを使って、水書きシートに書く。</p> <p>○点画の書き方に気を付けて漢字を正しく書く。</p> <p>○正しい書き順で書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き順を確かめる。 ・正しい書き順で丁寧に書く。
9		<p>○間違えやすい漢字を正しい書き順で書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き順を間違えやすい漢字の、正しい書き順を確かめる。 ・正しい書き順で丁寧に書く。

		<ul style="list-style-type: none"> ○形に気を付けて書く。 ・漢字の外形を考え、同じ外形の漢字を探す。 ・漢字の外形に気を付けて、正しく丁寧に書く。 ○中心に気を付けて書く。 ・文字の中心を見付ける。 ・文字の中心に気を付けて、正しく丁寧に書く。
10		
	本のしょうかいカードを書こう(2)	<ul style="list-style-type: none"> ○招待状に書く内容を確認し、縦書き・横書きの形式や用紙などを選ぶ。 ・姿勢や筆記具の持ち方、字形に気を付けて書く。 ○本の紹介カードに書く内容をまとめる。 ・姿勢や筆記具の持ち方、字形に気を付けて書く。
11	4 かん字の学しゅう(8)	<ul style="list-style-type: none"> ○画の長さの違いに気を付けて書く。 ・画の長さを考え、画の長さの違いを確かめる。 ・画の長さの長さに気を付けて、鉛筆で、正しく丁寧に書く。 ○「左払い」の方向の違いに気を付けて書く。 ・左払いの方向を比べ、水書ペンを用いながら、方向の違いを確かめる。 ・左払いの方向に気を付けて、鉛筆で、正しく丁寧に書く。 ○「折れ」の方向の違いに気を付けて書く。 ・折れの方向を比べ、水書ペンを用いながら、方向の違いを確かめる。 ・折れの方向に気を付けて、鉛筆で、正しく丁寧に書く。 ○「曲がり」と「反り」の方向の違いに気を付けて書く。 ・曲がりとは反りの方向を比べ、水書ペンを用いながら、方向の違いを確かめる。
12		<ul style="list-style-type: none"> ・曲がりとは反りの方向に気を付けて、鉛筆で、正しく丁寧に書く。 ○「点」の方向の違いに気を付けて書く。 ・点の方向を比べ、水書ペンを用いながら、方向の違いを確かめる。 ・点の方向に気を付けて、鉛筆で、正しく丁寧に書く。
	書きぞめをしよう(3)	<ul style="list-style-type: none"> ○文字の形や書き順に気を付けて、「新しい年」(鉛筆)を丁寧に練習する。 ○鉛筆の持ち方や文字の中心を確かめて、丁寧に清書する。(書き初め大会) ○フェルトペンの持ち方を確かめ、文字の大きさや中心に気を付けて、「新しい年」(フェルトペン)を書く。
1		
		<ul style="list-style-type: none"> ○間を揃えて書く。 ・文字を整えるために、画の間を揃えることを確かめる。 ・画の間に気を付けて、鉛筆で、正しく丁寧に書く。 ○画が付くか、交わるかに気を付けて書く。 ・画と画の付き方・交わり方の違いを確かめる。 ○画と画の付き方・交わり方に気を付けて書く。 ・画の終わりの付き方を確かめて書く。
2		
	何の形からできたかん字かな(1)	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書に提示された絵を見て、どんな漢字ができてあがるのか予想して、話し合う。 ・それぞれの文字を書くときの留意点(方向、長さなど)を確認し、鉛筆で書く。
3	5 まとめ(2)	<ul style="list-style-type: none"> ○書写で学んだことを振り返り、水書ペンや鉛筆で、字形を整えて書く。 ○学習したことを生かして、思い出を作文にして書く。

第3学年 国語科（書写）		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○文字の組み立て方に気を付けて、形を整えて書く。 ○漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く。 ○点画の種類を理解する。 ○毛筆を使って、穂先の向きや筆使い、筆圧に注意して書く。 	
月	単元名（時間）	学 習 活 動
4	1 はじめの学習 （2） ※2時間続きで 実施する	<ul style="list-style-type: none"> ○毛筆書写のよい姿勢と筆記具の適切な持ち方を身に付ける。 ・毛筆で書くときの適切な姿勢を知る。 ・鉛筆で書くときの姿勢との共通点や相違点を見付ける。 ・自分の姿勢と比べ、適切な姿勢を身に付ける。 ・筆の適切な持ち方を知る。 ・筆の適切な持ち方を確かめて、身に付ける。 ・その他の筆記具の適切な持ち方を確かめる。 ○毛筆用具の種類と名称、使い方・置き方・扱い方と、毛筆用具の後始末の仕方を知る。 ・毛筆用具の種類と名称、使い方・置き方・扱い方を知る。 ・毛筆用具の使い方・扱い方を確かめて、身に付ける。 ・用具の後始末の仕方を知る。 ・用具の後始末の仕方を確かめ、身に付ける。
5	2 筆で書いて みよう（2）	<ul style="list-style-type: none"> ○筆の特徴を知り、楽しく書く。 ・毛筆の弾力の感触を味わい、鉛筆との違いを知る。 ・適切な姿勢・筆の持ち方で、いろいろな線を書く。 ・毛筆と鉛筆の書き具合を比べ、毛筆の特性を考える。 ○穂先の正しい向きを知り、いろいろな太さの線を引く。 ・いろいろな穂先の向きで、横画・縦画の線を引く。 ・穂先の正しい向きを知り、正しい向きで横画・縦画を書く。 ・穂先を正しい向きにして、漢字の「一」を書く。 ・力の加え方を変えて、いろいろな太さの線を書く。 ・穂先の向きを変えなくても、筆圧を変えることで線の太さを変えられることを確かめる。 ・筆圧を調整して、太い線や細い線を書く。
6	3 漢字の筆使い① （7）	<ul style="list-style-type: none"> ○始筆・送筆・終筆に気を付けて、横画（「二」）を練習する。 ・「始筆・送筆・終筆」を知り、始筆から終筆までの筆の運びを確かめる。 ・横画の筆使いを確かめて、「二」を書く。 ○始筆・送筆・終筆に気を付けて、横画（「二」）を清書する。
7		<ul style="list-style-type: none"> ○始筆・送筆・終筆に気を付けて、縦画（「土」）を練習する。 ・横画と縦画の「始筆・送筆・終筆」の相違点を見付ける。 ・縦画の筆使いを確かめて、「土」を書く。 ○始筆・送筆・終筆に気を付けて、縦画（「土」）を清書する。

8 ・ 9	4 漢字の筆使い② (5)	<p>○筆圧の強弱と筆使いに気を付けて、払い（「大」）を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左払いと右払いの筆圧の強弱と筆使いを確かめる。 ・筆圧の強弱と筆使いに気を付けて、「大」を書く。 <p>○筆圧の強弱と筆使いに気を付けて、払い（「大」）を清書する。</p> <p>○折れる方向と筆使いに気を付けて、折れ（「力」）を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折れる方向と筆使いを「始筆・送筆・終筆」で確かめる。 ・折れる方向と筆使いを確かめて、「力」を書く。 <p>○折れる方向と筆使いに気を付けて、折れ（「力」）を清書する。</p>
10	5 ひらがなの 筆使い (2)	<p>○漢字の筆使いとの違いに気を付けて練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平仮名と漢字の筆使いを比べ、違いを見付ける。 ・穂先の通り道や筆圧に気を付けて、「つり」を書く <p>○漢字の筆使いとの違いに気を付けて清書する。</p>
11	6 文字の配列 (3)	<p>○中心の目安になる画を見付けて、「正月」を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字の中心の目安になる画を考える。 ・中心の目安になる画を確かめて書く。 <p>○中心の目安になる画を見付けて、「正月」を清書する。</p>
12	書きぞめ (3)	<p>○筆使いや文字の中心に気を付けて、「友だち」を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一枚の半紙に一文字ずつ練習する。
1		<p>○筆使いや文字の中心に気を付けて、「友だち」を清書する。</p> <p>（書き初め大会2時間）</p>
2	7 カタカナの筆使 い (3)	<p>○筆使いの違いに気を付けて、曲がりと折れを練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲がりと折れの筆使いの違いを確かめる。 ・曲がりと折れの筆使いの違いに気を付けて、「ビル」を書く。 <p>○筆使いの違いに気を付けて、曲がりと折れを清書する。</p>
3	8 学習のまとめ (1)	<p>○三年生の書写学習で学んだことをいかして練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> *これまでに学習したことを振り返り、確かめる。 *これまでに学習したことが「光」のどこに含まれているか考える。 *自分のめあてを立てて「光」を書く。

第4学年 国語科（書写）		
目標	<p>○文字の組み立て方に気を付けて，形を整えて書く。</p> <p>○漢字や仮名の大きさ，配列に注意して書く。</p> <p>○点画の種類を理解する。</p> <p>○毛筆を使って，穂先の向きや筆使い，筆圧に注意して書く。</p>	
月	単元名（時間）	学 習 活 動
4	<p>1 書くしせいと用具のあつかい方 （2）</p> <p>※2時間続きで実施する</p>	<p>○毛筆書写のよい姿勢と筆記具の適切な持ち方を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆で書くときの適切な姿勢を確かめる。 ・鉛筆で書くときの姿勢との共通点や相違点を見付ける。 ・自分の姿勢と比べ，足の位置や腰のかけ方など，適切な姿勢を身に付ける。 ・筆の適切な持ち方を確かめる。 ・筆の適切な持ち方を確かめて，身に付ける。 ・その他の筆記具の適切な持ち方を確かめる。 <p>○毛筆用具の種類と名称，使い方・置き方・扱い方と，毛筆用具の後始末の仕方 を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆用具の種類と名称，使い方・置き方・扱い方を知る。 ・毛筆用具の使い方・扱い方を確かめて，身に付ける。 ・用具の後始末の仕方 を確かめる。 ・用具の後始末の仕方 を確かめ，身に付ける。
5	<p>2 点画の筆使い （6）</p>	<p>○三年生で学習した点画の種類や筆使いを確かめる。</p> <p>○穂先の向きと通り道，筆圧の強弱に気を付けて点画を書く。</p> <p>○「花」に含まれている点画とその筆使いを確かめ，字形を整えて「花」を練習する。</p> <p>○字形を整えて「花」を清書する。</p>
6	<p>3 点画のせし方と間かく（2）</p>	<p>○横画の間かくに気を付けて，「日記」を練習する。</p> <p>○横画の間かくに気を付けて，「日記」を清書する。</p>
7	<p>4 筆順と字形 （3）</p>	<p>○筆順と画の長さの違いを確かめて，「左右」を練習する。</p> <p>○筆順と画の長さの違いを確かめて，「左右」を清書する。</p> <p>○中心を目安にして，文字のつり合いを考えて書く。</p>
9	<p>5 文字の組み立て方（7）</p>	<p>○左右の部分の組み立て方に気を付けて「土地」を練習する。</p> <p>○左右の部分の組み立て方に気を付けて「土地」を清書する。</p> <p>○左右の部分の幅の違いを考えて書く。</p>

10		<ul style="list-style-type: none"> ○上下の部分の組み立て方に気を付けて「竹笛」を練習する。 ○上下の部分の組み立て方に気を付けて「竹笛」を清書する。 ○上下の部分の高さの違いを考えて書く。 ○「木材」か「岩山」を選択して書く。
11	5 ひらがなの 筆使い (3)	<ul style="list-style-type: none"> ○結びの筆使いに気を付けて、「はす」を練習する。 ○結びの筆使いに気を付けて、「はす」を清書する。 ○やわらかい線に気を付けて平仮名を書く。
12	書き初め (3)	<ul style="list-style-type: none"> ○文字の中心、画と画の間などに気を付けて、文字の形を整えて「美しい空」を練習する。 ・一文字ずつ一枚の半紙に練習する。
1		<ul style="list-style-type: none"> ○文字の中心、画と画の間などに気を付けて、文字の形を整えて「美しい空」を清書する。(書き初め大会2時間)
2	6 こう筆の 学しゅう (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○左右・上下の組み立て方と点画の変化に気を付けて、「説」「湖」「電」を硬筆で練習する。
	さまざまなかるた (1)	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまなカルタについて調べる。 ・カルタの特徴を話し合う。
3	7 学習を生かして (1)	<ul style="list-style-type: none"> ○三年生の書写学習で学んだことをいかして練習する。 ・これまでに学習したことを振り返り、確かめる。 ・これまでに学習したことが「平和」のどこに含まれているか考える。 ・自分のめあてを立てて「平和」を書く。

第5学年 国語科（書写）		
目標	<p>○文字の組み立て方に気を付けて、形を整えて書く。</p> <p>○漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く。</p> <p>○点画の種類を理解する。</p> <p>○毛筆を使って、穂先の向きや筆使い、筆圧に注意して書く。</p>	
月	単元名（時間）	学 習 活 動
4	<p>1 はじめの学習 （2）</p> <p>※2時間続きで 実施する</p>	<p>○毛筆書写のよい姿勢と筆記具の適切な持ち方を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆で書くときの適切な姿勢を確かめる。 ・鉛筆で書くときの姿勢との共通点や相違点を見付ける。 ・自分の姿勢と比べ、足の位置や腰のかけ方など、適切な姿勢を身に付ける。 ・筆の適切な持ち方を確かめる。 ・筆の適切な持ち方を確かめて、身に付ける。 ・その他の筆記具の適切な持ち方を確かめる。 <p>○毛筆用具の種類と名称、使い方・置き方・扱い方と、毛筆用具の後始末の仕方 を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆用具の種類と名称、使い方・置き方・扱い方を知る。 ・毛筆用具の使い方・扱い方を確かめて、身に付ける。 ・用具の後始末の仕方 を確かめる。 ・用具の後始末の仕方 を確かめ、身に付ける。
5	<p>2 文字の組み立て 方 （7）</p>	<p>○点画の組み立て方に気を付けて、文字を正しく整えて書く。</p> <p>○部分の組み立て方に気を付けて、文字を正しく整えて書く。</p> <p>○字形を整えるポイント を確かめて、「草原」を練習する。</p> <p>○字形を整えるポイント を確かめて、「草原」を清書する。</p>
6		<p>○「によう」のある文字の組み立て方に気を付けて「道」を練習する。</p> <p>○「によう」のある文字の組み立て方に気を付けて「道」を清書する。</p>
7		<p>○内外のいろいろな組み立て方に気を付けて、文字を正しく整えて書く。</p> <p>○自分の書いた文字を見て、自分の文字の課題を見付ける。</p>
	<p>3 筆順と字形 （3）</p>	<p>○筆順と字形を意識して「成長」を練習する。</p> <p>○筆順と字形を意識して「成長」を清書する。</p> <p>○筆順と字形を意識して、教科書の教材文字を書く。</p>

9	4 穂先の動きと、 線のつながり (3)	<p>○点画のつながりを意識して、「あこがれ」を練習する。</p> <p>○点画のつながりを意識して、「あこがれ」を清書する。</p> <p>○点画のつながりを意識して、教科書の教材文字を書く。</p>
11	5 文字の大きさ (5)	<p>○用紙に対する文字の大きさを考えて、配列よく「自然」を練習する。</p> <p>○用紙に対する文字の大きさを考えて、配列よく「自然」を清書する。</p> <p>○文字の大きさや字間に気を付けて、「登る」を練習する。</p> <p>○文字の大きさや字間に気を付けて、「登る」を清書する。</p> <p>○文字の大きさや字間に気を付けて、「竹取物語」の一部を書く。</p>
12	書き初め (5)	<p>○これまでに学習したことを振り返って立てためあてに気を付けて、「初春」を練習する。</p> <p>○これまでに学習したことを振り返って立てためあてに気を付けて、「初春」を清書する。</p> <p>○文字の形や大きさに気を付けて、配列よく「世界の国」を練習する。 ・一文字ずつ一枚の半紙に練習する。</p>
1		<p>○文字の形や大きさに気を付けて、配列よく「世界の国」を清書する。 (書き初め大会2時間)</p>
	6 用紙に対する文字の大きさと配列 (2)	<p>○用紙全体に対する文字の大きさに気を付けて、行の中心を揃えて葉書の通信面を書く。。</p>
2	7 学習のまとめ (3)	<p>○五年生の書写学習で学んだことを生かして自分でめあてを立て、「考える子」を練習する。</p> <p>○五年生の書写学習で学んだことを生かして立てためあてを生かして、「考える子」を清書する。</p>
3		<p>○めあてと練習方法を考えて、「雪わたり」の一部を書く。</p>

書写6年

第6学年 国語科（書写）		
目標	<p>○用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くことができる。</p> <p>○毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くことができる。</p> <p>○目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことができる。</p>	
月	単元名（時間）	学 習 活 動
4	1 はじめの学習 （2）	<p>○書く姿勢と用具の扱い方を確認し、毛筆で「点画の種類」を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・墨の擦り方、大筆・小筆の後始末の仕方の違いなどを、自分の習字道具を用いて確かめる。 <p>○自分のめあてを設定して、「点画の種類」の練習とまとめ書きをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前学年までに学習した「点画の組み立て方」「部分の組み立て方」「筆順」「中心」「点画のつながり」「文字の大きさと配列」の文字例と自分の文字を比べる。
5	2 字形を整える （6）	<p>○文字の大きさと配列を知り、毛筆で『歩む』の練習をする。</p> <p>○文字の大きさと配列に気を付け、字形を整えて、毛筆と硬筆で『歩む』の清書をする。</p> <p>○三つの部分の組合せでできた漢字の組み立て方を知り、毛筆で『湖』の練習をする。</p> <p>○三つの部分の組み立て方に気を付け、字形を整えて、毛筆で『湖』の清書をする。</p>
6		<p>○巻末漢字表などから三つの部分の組み立て方に気を付ける漢字を探して、硬筆で書く。</p>
7	3 文字の大きさと配列、点画のつながり （3）	<p>○文字の大きさと配列、点画のつながりについて知り、毛筆で『思いやり』の練習をする。</p> <p>○文字の大きさと配列、点画のつながりに気を付けて、毛筆で『思いやり』の練習をする。</p> <p>○学習の成果を生かして、硬筆で『思いやり』『明るい心』を書く。</p>

書写6年

8 ・ 9	4 文字の大きさと配列, 点画のつながり (小筆) (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○何行かにわたって文字を書くときのポイントを話し合い, 毛筆 (小筆) で『名月や・・・』の練習をする。 ○文字の大きさと配列, 点画のつながりに気を付けて, 毛筆 (小筆) で『名月や・・・』の清書をする。 ○いろいろな用紙に, 好きな俳句を小筆で書く。
10		
	5 好きな言葉を書く (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○『希望』『伝統』『平等』『豊かな海』の中から自分の好きな言葉の一つを選び, 毛筆で試書する。 ○試書と教材文字を比べて話し合い, 自分のめあてを設定して, 練習する。 ○選んだ教材文字を毛筆で清書する。 ○選んだ教材文字を硬筆で書く。
11		
	6 書き初め (5)	<ul style="list-style-type: none"> ○文字の大きさと組み立て方を知り, 毛筆で『理想』の練習をする。 ○文字の大きさと組み立て方に気を付けて, 字形を整えて, 毛筆で『理想』の清書をする。 ○書き初め用紙の大きさを意識して, 毛筆で『夢の実現』の練習をする。
12		
1		○毛筆で『夢の実現』の清書をする。(書き初め大会: 2時間)
2 ・ 3	7 学習のまとめ (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでに学習したことを意識して, 毛筆で『旅立ちの時』を試書する。 ○試書と教材文字を比べて話し合い, 自分のめあてを設定して, 毛筆で『旅立ちの時』の練習をする。 ○『旅立ちの時』を硬筆や毛筆で清書し, 互いの作品を見合って, 6年間の書写の学習のまとめをする。